

日本学生支援機構奨学金 在学採用（貸与）

学生生活課

奨学金とは

家庭の経済事情によって大学などに
通うことが難しいという学生や生徒が
金銭的な支援を受けて安心して学べるよ
う設けられた制度

2つの制度

給付型

- ▶ 卒業後お金を返す
必要が無い

貸与型

- ▶ 卒業後お金を返す
必要がある

貸与型の奨学金が多く
利用されている

貸与奨学金の種類

- ▶ 第一種奨学金（無利子貸与）
- ▶ 第二種奨学金（有利子貸与）
- ▶ 併用貸与（第一種・第二種奨学金を併用貸与）

利率について

一般の教育ローンより利率が抑えられています

利率は、第二種奨学金と入学時特別増額貸与奨学金にかかってきます

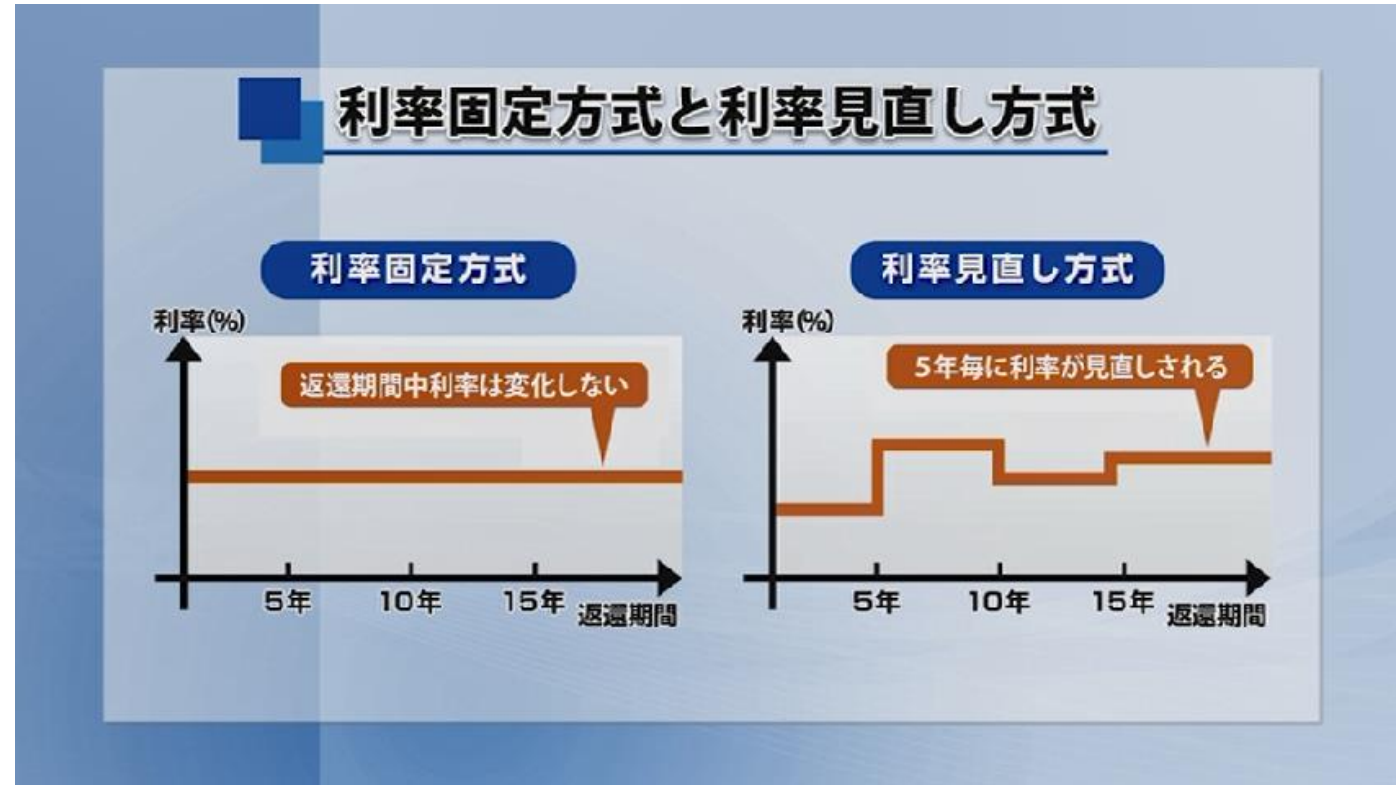
利率の算定方法

▶ 利率固定方式

貸与が終了した時に決定した利率が返還完了するまで適用します。

▶ 利率見直し方式

貸与終了時に決定した利率を返還期間中に、おおむね5年ごとに見直します。将来的に市場金利が変動した場合に利率も変動します。



在学採用の基準

推薦基準・選考基準

推薦基準

- ▶ 学校が人物・学力の推薦基準を満たしている奨学金申請者を選考のうえ、日本学生支援機構に推薦します。

選考基準

- ▶ 日本学生支援機構は大学から推薦された者について、人物・学力に加えて家計について審査のうえ採否を決定します。

申込みから返還までのながれ

申請書類の受取

学生生活課にて配付



申請手続き

必要書類提出後に、IDとパスワードの交付を受けWeb入力



採用の決定・通知

採用が決定すると奨学金の振り込みが始まります



採用者説明会に参加

奨学生証・返還誓約書・奨学生のしおり等を受取



返還誓約書の提出

署名・捺印・必要書類の添付が必要



12月頃継続手続き

Web入力にて次年度の継続の意思表示

卒業（貸与終了）

説明会参加後にリレー口座（返還口座）の登録



返還の開始

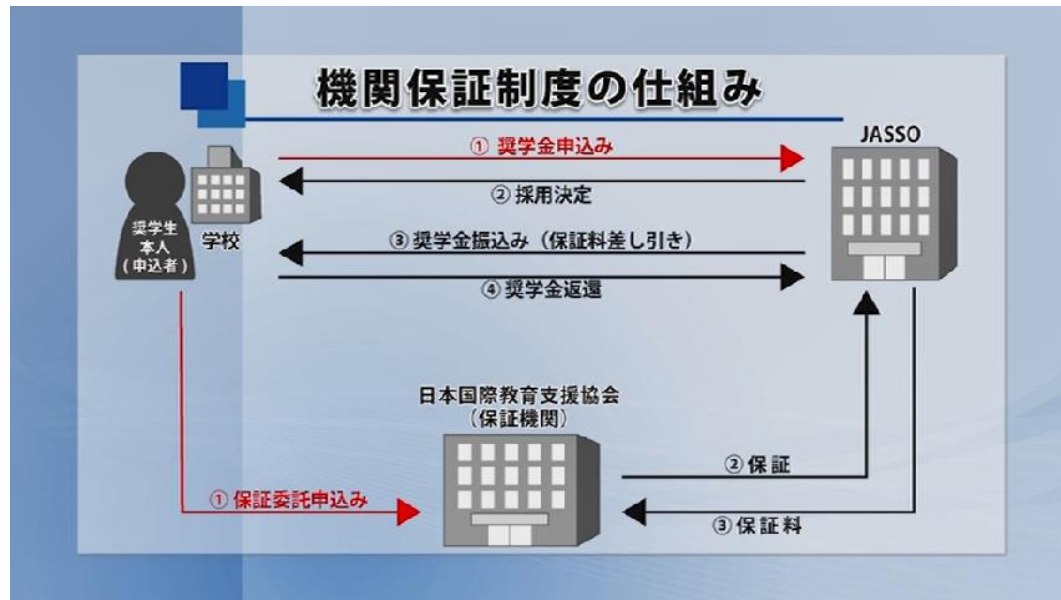
貸与終了月の7ヶ月後から返還が開始になります。

申込時の保証の選択

申込時選択する保証制度

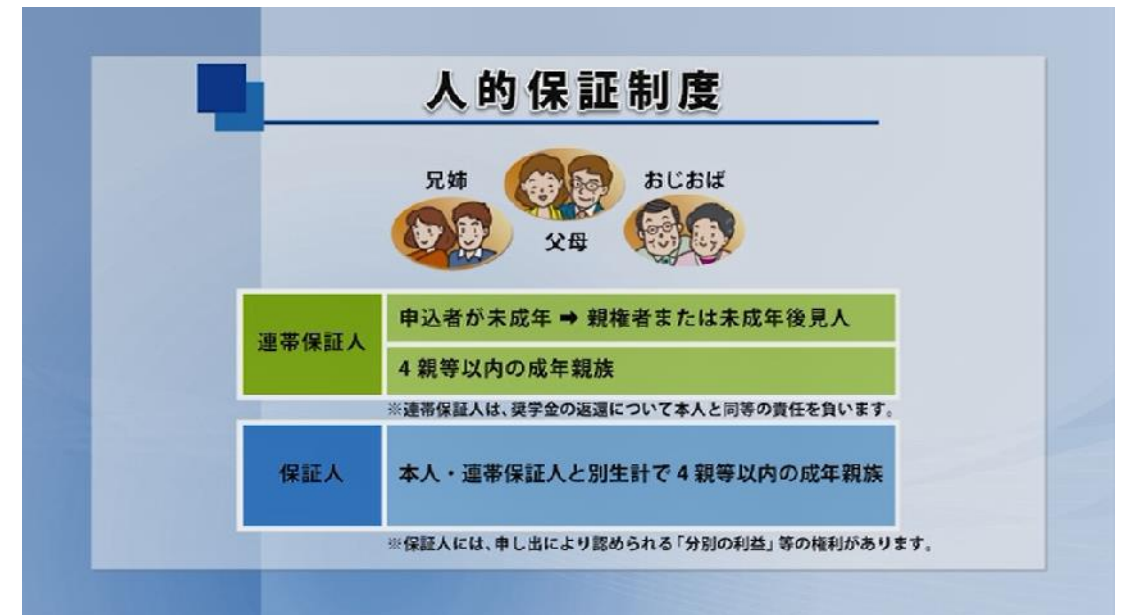
機関保証

- ▶ 一定の保証料を支払うことで保証機関が連帯保証をする。（毎月の貸与月額から保証料が差引かれた金額が振り込まれます）



人的保証

- ▶ 連帯保証人・保証人として日本学生支援機構が定める条件を満たす人を選任し、奨学金の返還について連帯保証人・保証人を引き受けて貰う制度



返還方式の種類

返還方式の種類

第一種奨学金

- ▶ 『定額返還方式』『所得連動返還方式』どちらか返還方式を選択

定額返還方式と所得連動返還方式の内容

● 定額返還方式

- ・貸与総額に応じて返還月額が決まる
- ・第二種奨学金は、定額返還方式のみ
- ・機関保証または人的保証のいずれかを選択

● 所得連動返還方式

- ・前年の所得に応じて返還月額が決まる
- ・マイナンバーにより所得の情報を取得
- ・機関保証のみ
- ・月賦返還のみ

第二種奨学金

- ▶ 『定額返還方式』のみ

定額返還方式を選択した場合の留意点

● 月賦返還

返還総額を毎月均等に分割して返還する返還方法

● 月賦・半年賦併用返還

月賦と半年賦とを併せた返還方法

提出書類について

申込みの流れ

- ▶ 1. 奨学金関係書類の受取
- ▶ 2. 「給付奨学金確認書・貸与奨学金確認書兼個人情報取扱いに関する同意書」の作成
- ▶ 3. 選択事項の決定
- ▶ 4. 「証明書類」などの取得・スカラネット入力の準備
- ▶ 5. 「スカラネット下書き用紙」の記入
- ▶ 6. 申請書類を学校へ提出
- ▶ 7. 「識別番号（ユーザーID・パスワード）」の交付
- ▶ 8. スカラネット申込み
- ▶ 9. スカラネット申込み完了
- ▶ 10. マイナンバーの提出

▶ 1. 奨学金関係書類の受取

4月1日～配付をしますので、学生生活課にて受け取ってください。



▶ 2. 「給付奨学金確認書・貸与奨学金確認書兼個人情報取扱いに関する同意書」の作成

「確認書」は奨学金を申し込むにあたり奨学金の制度手続きなどに関する定めを確認して同意していただく重要な書類です。記載内容をよく読んで、記入・署名・押印します。未成年の方は親権者の同意も必要です。



▶ 3. 選択事項の決定

- ・奨学金の貸与月額・奨学金の振り込み口座・利率の算定方法・保証制度・返還方式・奨学金の申込み内容を「奨学金案内」をよく読み決める

▶ 4. 「証明書類」などの取得・スカラネット入力の準備 「奨学金案内」（貸与P31～P34）

▶ 5. 「スカラネット入力下書き用紙」の記入

▶ 6. 申請書類を学校へ提出（申請期間決める

▶ 7. 「識別番号（ユーザーID・パスワード）」の交付（不備のない提出書類に対して交付）

▶ 8. スカラネット申込み（学校で交付された「識別番号」を利用してWeb入力）

▶ 9. スカラネット申込み完了

▶ 10. マイナンバーの提出（次ページ参照）

マイナンバーの提出について

- ▶ マイナンバー提出書類は、学校ではなく日本学生支援機構が指定する提出先に専用の封筒を利用して、スカラネット入力から1週間以内に「簡易書類」で提出
- ▶ 提出方法や具体的な必要書類の詳細は、マイナンバー説明書類や日本学生支援機構のホームページ等で確認

採用決定後の提出書類

- ▶ 記入済みの返還誓約書

- ▶ 返還誓約書に記載されている添付書類

機関保証は、保証依頼書

人的保証は、保証人と連帯保証人の印鑑登録証・
連帯保証人の所得に関する証明書等

個人信用情報の取扱い (返還時)

個人信用情報機関への延滞情報の登録

新たに返還を開始する方

▶ 返還開始から6ヶ月経過時点で

⇒ **延滞が3ヶ月以上**



個人信用情報機関に登録

個人信用情報機関

個人信用情報機関とは

- ▶ 会員である銀行やクレジット会社から収集した信用情報の管理と、会員からの照会に対する信用情報の提供

個人信用情報機関への延滞者の登録

延滞者として登録された場合

- ▶ クレジットカードが使えなくなったり、住宅ローンが組めなくなる場合がある

※延滞を解消しても返還完了後5年が経過するまで登録され続ける